

このような形状の取付ステーが必要な場合があります。(客先御手配)

戸先側切欠 2箇所
ケース深さ78
バックセット51
27
8
4.5
23
58
174
45
71
23
φ10
φ10
シリンダー・サムターン取付側のみ φ44穴切欠(片側のみ)
PR、LBシリンダーの場合、扉内のり寸法が37.5mm未満の場合に切欠が異なります。(右下图参照)

φ48
2-M4×12皿小ねじ
2-M4×12皿小ねじ
φ48
17.2
13.4
24
1
PR、LBの場合:22.5
U9、JNの場合:23.1
PR、LBの場合:15.6
U9、JNの場合:16.6

下部ストライク DG2.STB型 **下部ストライク DG2.STB2型**

33
19
14
14.5
25
76
2
R2
30
10
40
17
2-M4×12皿小ねじ
33
19
14
14.5
25
60
76
2
R2
30
10
40
17

(注) 矢印の向きが扉の閉まる方向になるように取付けてください。

●扉厚によるA寸法(単位mm)
U9、JNシリンダー：扉厚37～66
PR、LBシリンダー：扉厚40～66

扉厚(壁)	A寸法
37～42	9.5
42～46	11.5
46～50	13.5
50～54	16
54～58	18
58～62	20
62～66	22

●扉厚によるH₁、H₂寸法(単位mm)

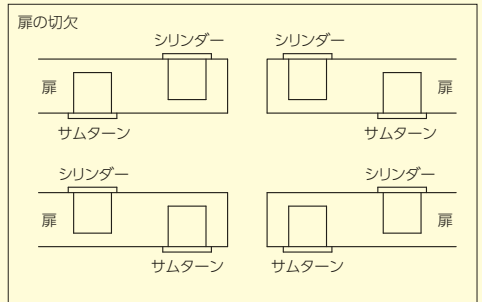
扉厚	37	38	39	40	41	42	43	44	45～49	50	51	52	53～57	58	59	60	61～66
H ₁	U9	4.8	4.3	3.8	3.3	2.8	2.3	1.8	1.3	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	PR	—	—	—	3.2	2.7	2.2	1.7	1.2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	LB	—	—	—	3.1	2.6	2.1	1.6	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	JN	4.6	4.1	3.6	3.1	2.6	2.1	1.6	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
H ₂	3.9	3.4	2.9	2.4	1.9	1.4	1.0	1.0	1.0	2.5	2.0	1.5	1.0	2.5	2.0	1.5	1.0

(注) シリンダー側は50～66mmの場合H=1.0です。キーガイドは扉面より引込みますのでご注意ください。

**【PR、LBシリンダーの場合】
A(扉内のり寸法)が37.5mm未満の場合の切欠詳細図**
取付側のφ44穴切欠以外に、逆側の補強板もφ44穴で切欠する必要がありますのでご注意ください。

PR、LBシリンダー
φ44穴切欠
補強板のみφ44穴切欠
ケース
補強板
扉厚
A:扉内のり寸法
PR、LBの場合:37.5未満
面材は絶対に切欠しないでください

- ご注意**
- 1.シリンダー・サムターンの取付は、下図の4通りが可能です。切欠をご確認ください。
 - 2.シリンダー・サムターンの切欠は、扉の片側だけです。絶対に貫通穴はあけないでください。



装着可能シリンダー	型式	機能	バックセット(mm) / ケース深さ(mm)	扉厚(mm以上～mm未満)
U9 PR LB JN	DG2D	1 2 3 4 5	51 / 78	37～42 42～46 46～50 50～54 54～58 58～62 62～66